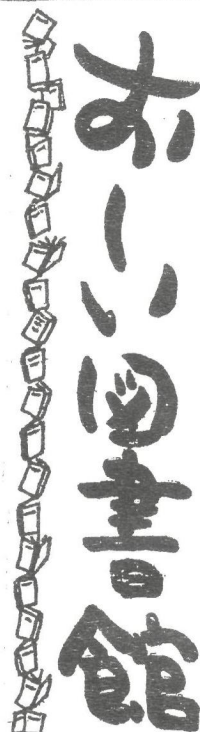


2020. 12. 6.

県内公立図書館サービス指標(令和元年度)

[illegible]

- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
2 人口の数値は「千葉県毎月常住人口調査月報」より(令和2年4月1日現在)
3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、39市町村の平均・合計である
4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む
5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による (*印は、自治体内数)
6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある



No. 211

TEL. 047-371-0886
青木和子
松本市牧の原1-104-416



松戸市教育費・図書館費の変遷

(単位：千円／年度)

年度	2008 (H20)	2009 (H21)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (R2)	前年度比較
教育費	13,735,525	13,752,731	19,975,413	15,303,594	12,820,419	13,358,781	13,369,414	13,533,996	164,582
教育総務費	2,340,215	2,630,304	2,090,967	2,087,149	2,027,493	2,239,412	2,215,351	2,331,179	115,828
小学校費	1,991,033	2,389,735	8,526,103	4,441,176	2,548,569	3,087,877	2,584,903	2,559,626	-25,277
中学校費	2,216,363	1,501,010	2,548,207	2,144,260	1,300,946	1,607,096	1,366,770	1,569,495	202,725
高等学校費	805,918	1,002,928	1,177,021	899,885	884,578	888,015	864,431	847,772	-16,659
幼稚園費	758,058	786,803							
社会教育費	2,388,483	2,326,809	2,158,282	2,193,727	2,201,589	2,125,580	2,245,908	2,368,872	122,964
保健体育費	3,235,455	3,115,142	3,474,833	3,537,397	3,857,244	3,410,801	4,092,051	3,857,052	-234,999
図書館費 1・2	291,056	290,118	303,395	283,437	303,423	303,400	324,783	189,241	-135,542
1. 図書館管理運営事業費	244,129	254,332	299,167	279,009	296,748	297,397	318,715	167,434	-151,281
図書等購入費	69,148	69,148	76,110	76,035	75,958	73,940	78,530	74,404	-4,126
貸出等管理業務	15,455	15,385	18,332	20,707	23,043	26,406	37,106	29,887	-7,219
受付業務	94,204	89,672	105,105	109,211	121,850	125,831	129,769	358	-129,411
施設維持管理業務	21,323	26,925	57,187	19,177	25,544	18,515	21,240	22,031	791
身体障害者図書貸出等業務	1,429	2,147	1,249	1,240	1,302	1,482	1,771	1,465	-306
講座等行事開催業務	285	285	860	593	503	505	508	841	333
広報業務	50	50	54	53	53	53	503	503	0
情報化推進業務	42,235	50,720	40,270	51,993	48,395	48,665	49,288	37,765	-11,523
図書館整備計画推進業務					100	2,000	0	180	180
2. 幼児・児童の読書普及事業	46,927	35,786	4,228	4,428	6,675	6,003	6,068	21,807	15,739
おはなしキャラバン事業委託業務	45,972	0							
読書普及活動業務	955	35,786	4,228	4,428	6,675	6,003	6,068	21,807	15,739
おはなしフェスティバル補助金	0								

10月27日(火)、伊東総合政策部長、片田生涯学習部長との面談が実現しました。『おい図書館』からは坂本、菊地、青木が下記の要望書を持参して総合政策部長室へ伺い、お話を伺いました。

更に、同様の要望書を本郷谷市長、伊藤教育長、村上図書館長にもお届けしました。

コロナ禍とはいえ、時間ばかり経ってはいけません。巷では様々な憶測が聞こえてきますが、噂に振り回されることなく、私たちにできる活動をこれから続けていきたいと思っております。



松戸市立中央図書館建設についての要望書

----- (略) -----

さて、私たち「おい図書館」は、松戸市長期総合計画に盛り込まれておりました市立中央図書館建設の実現を願い、平成5年(1993年)から活動が続けてまいりました。

様々な紆余曲折を経て、平成27年(2015年)5月、松戸市図書館整備計画審議会において「松戸市図書館整備計画」が策定されました。松戸市立図書館が目指すべき素晴らしい図書館像が示され、拝読した私たちの期待は大きく膨らみました。

昨年11月の明市民センターの新築移転に伴って移転した図書館分館は、小さいながらもとても利用し易くなったと好評です。そして、先日閉会した9月定例市議会において、東松戸地域図書館を含む東松戸複合施設建設計画は、最終的に議決され、今年10月から工事に着手、来年(令和3年)12月の開館に向けて、いよいよ進み始めたことを、大変嬉しく思います。

しかし、今最も必要とされるのは、約50万人の松戸市民のニーズに応え得る中央図書館です。「文化都市松戸」を目指し、近隣の人々をも惹き付けるような魅力を持った図書館の実現を願って止みません。

「新拠点ゾーン整備基本構想」は、平成26年(2014年)に立ち上げた諮問機関「松戸駅周辺まちづくり委員会」において審議され、松戸駅東口の高台にある官舎

跡地や松戸中央公園等を一体開発することで、新たな松戸の顔となる新拠点ゾーンを整備するという基本方針が示されました。あわせて市民の様々な活動をサポートする複合施設（文化・子育て・教育など公共公益的な施設）を整備する方針も示されました。

先日（10月13日）の朝日新聞の記事によれば、かなり詳細な計画が市の諮問機関の会議で示され、具体的な費用や時期も明らかにされたとありました。

そうであるならば、速やかに市議会の賛同を得て、計画が実現されんことを切に願っております。

1、上記、諮問会議での審議内容とその結果を、逐次広報して下さい。

2、市立中央図書館建設計画の中には、新図書館開館以後につながるような、

「（仮）図書館建設準備室」をできるだけ早い段階で設置して下さい。

そのメンバーとして、実力を備えた図書館の専門家に加わって頂くように要望します。

3、準備室のメンバーには、一般市民からも公募委員を入れて下さい。準備段階でできるだけ多くの市民を巻き込むことにより、市民一人ひとりが「自分たちの

図書館」という意識を強く持って、図書館を大切にできるようになると思います

。

図書館などの文化施設を含む新拠点ゾーンの整備計画について、先日の朝日新聞を拝読し、大変嬉しく、力を得ることができました。

長い間待ちに待った、中央図書館の完成を、心の底から歓迎致します。

そして、私たちは、図書館完成に至る過程を、図書館建設応援団の目で注目してまいりたいと思います。

これからも市におかれましては、できるだけ詳しい広報活動を継続的に行って下さいますよう、何卒よろしくお願いいたします。